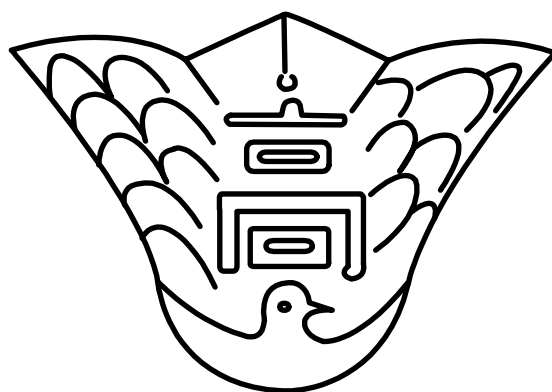


令和 7 年 度

沖縄県立西原高等学校

入学者選抜募集要項



〒 903-0117 沖縄県中頭郡西原町字翁長 610 番地

TEL(098)945-5418・4142

FAX(098)946-0339

沖縄県立西原高等学校

スクールミッション

- 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創造する意欲を持った生徒の育成
- 変化する社会に対応するため、自ら考え、判断し、行動できる力を身に付け、他者と協働して課題解決を図ることができる生徒の育成

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れに関する方針)

- (1)本校の3コースの特色をしっかりと理解し、各コースの目標に向け取り組むとともに、向上心をもって何事にも主体的に取り組もうとする生徒
- (2)自分から進んで人と関わり、自分の考えを発信し、他人の意見にも誠実に耳を傾けるなど、仲間とともに協力して学びたいという気持ちのある生徒
- (3)これまでに、日頃の学習、部活動や生徒会活動、地域活動等に積極的に取り組み、高校においても、これらの活動に取り組むたいと強い意欲を持つ生徒

目 次

1. 募集定員および通学区域.....	1
2. 特色選抜	1
3. 一般選抜	8
4. 第2次募集	1 3
5. 追検査.....	1 6
6. 調査書.....	1 6
7 帰国子女等の入学選抜に係る取扱い.....	1 6
8. 不登校生徒等入学者選抜に係る取扱い	1 7
9. 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い	1 7
10. その他	1 7
○ 受検生心得	1 8
○ 実技検査希望届	2 0

令和7年度 沖縄県立西原高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜学力検査実施要領」に基づき、下記の通り令和7年度入学者を募集する。

1 募集定員および通学区域

(1) 募集定員

課程	学科	コース	学級数	定員
全日制	普通科	健康科学	1	40
		文 理	5	200
		特別進学	2	80
		合計	8	320

(2) 通学区域

那覇学区（西原町、浦添市、那覇市）、宜野湾市立嘉数中学校区域、中城村
その他別表第2（第2条関係）に掲げる地域

＊沖縄県高等学校の通学区域に関する規則 別表第2（第2条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、栗国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町
--

注1 学区外より定員の10%までを入学させることができる。

注2 第2次募集については、県全域を学区とする。

2 特色選抜

(1) 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の3月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ 志願先高等学校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、志願先高等学校の特色選抜出願要件等を満たす者

(2) 出願要件

【普通科・健康科学コース】

ア 健康科学コースの志願者は、次の要件を満たしている者とする。

(ア) 3学年の成績評定「2」が2科目以内の者。

(イ) 全学年を通して評定「1」の科目がない者。

(ウ) 3カ年の評定平均値が、「3.0」以上の者。

(エ) 3カ年の無届欠席総数が5日以内の者。

(オ) 3カ年の欠席総数が29日以内の者。

イ 在学中特に優れたスポーツ活動の実績を1つ申請する。なお、申請においては、実績を証明する賞状・認定証等の添付ファイルを、資格及び大会実績証明書等へ登録すること（ファイル登録は6点までとする）。

※実績を証明する資料について、団体競技の場合、登録メンバーであることを証明する資料には、メンバー表の本人の名前にマーカー等で印を付けること。

【 普通科・文理コース、普通科・特別進学コース 】

ア 文理コース、特別進学コースの志願者は、次の要件を満たしている者とする。

- (ア) 3学年の成績評定「2」が2科目以内の者。
- (イ) 全学年を通して評定「1」の科目がない者。
- (ウ) 3カ年の評定平均値が、文理コース「3.3」以上の者、特別進学コース「3.8」以上の者。
- (エ) 3カ年の無届欠席総数が5日以内の者。
- (オ) 3カ年の欠席総数が29日以内の者。

イ 次に掲げる諸活動の実績等において、在学中特に優れた実績を1つ申請する。なお、申請においては、実績を証明する賞状・認定証等の添付ファイルを、資格及び大会実績証明書等へ登録すること（ファイル登録は6点までとする）。

※実績を証明する資料について、団体競技の場合、登録メンバーであることを証明する資料には、メンバー表の本人の名前に印を付けること。

- (ア) 文化活動
- (イ) スポーツ活動
- (ウ) 社会活動
- (エ) ボランティア活動
- (オ) 資格取得等の活動

(3) 募集人員

普通科各コース募集定員の25%以内とする。

(4) 出願期間

出願者	受付期間	受付方法
志願者	令和7年1月20日(月)～1月30日(木)正午	Web 出願システム
中学校等の校長	令和7年2月3日(月)～2月4日(火)午後4時(必着)	郵送(簡易書留)

※持参の場合は、本校事務室窓口に出願期間内の午前9時～午後4時に提出すること。

※県外の志願者は、郵送又は直接持参の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、特別の事情により遅れることが予想される場合は、その旨連絡すること。

出願先	〒903-0117 沖縄県中頭郡西原町字翁長 610 番地 沖縄県立西原高等学校長 島田 純 宛
-----	---

(5) 出願手続

ア 志願者は、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則に基づいて出願すること。

イ 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければな

らない。また、志願者は、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システムにおいて、志願に必要な情報を登録する。

ウ 出身中学校等の校長は、下記の書類を出願期間内に一括して提出するものとする。

No	提出書類等	備 考
1	特色選抜入学志願書 (特色第 1 号様式)	Web 出願システムで志願情報を登録できない者に限る。
2	特色選抜志願者名簿 (特色第 2 号様式)	Web 出願システムで、コース別に 1 部ずつ名簿を作成する。備考に学区外は「外」と記入すること。Web 出願システムで志願情報を登録できない者は、特色第 2 号様式に記載して提出する。
3	写真票 (特色第 3 号様式)	出願の日前 6 か月以内に撮影したもので、カラー・白黒いずれも可。上半身、脱帽、縦 4.5 cm×横 3.5 cm 程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
4	調査書 (第 4 号様式)	「①各教科の学習の記録」の 3 年の欄は 12 月までのものとする。 ※ 志望するコースを「普通科〇〇コース」と明記すること。
5	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。出願の日前 3 か月以内に発行されたものとする。
6	確約及び証明書 (第 5 号様式)	離島から出願する者のみ。
7	入学考査料等減免申請書 (第 10 号様式)	特色選抜に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に定める入学考査料等減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

エ 志願者は、Web 出願システムで下記の書類を出願期間内に提出するものとする。

実技検査希望届 (特色西原第 1 号様式)	健康科学コースの志願者のみ。必要事項を記入し、受検する種目を 1 つ選んで○で囲む。この様式を <u>添付ファイル</u> として資格及び大会実績証明書等へ登録すること。 ※様式は、本校ホームページよりダウンロードすることができる。
---------------------------------	--

(6) 選抜の方法及び面接日

ア 選抜項目として定めた学力検査の成績、調査書、独自検査・面接の成績等に基づいて選抜を行う。

イ 健康科学コースにおいては、独自検査として実技検査を行う。実技検査は、下記の本校強化指定種目から1種目選択し、実技を行う。

男子(バレーボール、サッカー、野球)、女子(バレーボール、バスケットボール)

※入学後は、3年間上記で選択した種目の授業(競技スポーツ)を受ける。

また、強化指定種目の運動部に所属し、3年間継続して活動することが望ましい。

ウ 選抜項目と配点

コース 選抜項目	健康科学	文 理	特別進学
学力検査	250 点	250 点	250 点
調査書	250 点	470 点	470 点
面接	500 点	30 点	30 点
実技検査		—	—
合計	1000 点	750 点	750 点

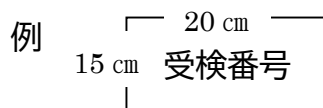
エ 面接の日時及び場所

日 時	令和7年2月14日(金) 午後2時
場 所	本校視聴覚教室・管理棟3F(集合)

(ア) 受検にあたっては、あらかじめ「受検者心得」をよく読んでおくこと。

(イ) 健康科学コース志願者は、実技検査にふさわしい中学校等の体育着及び体育館シューズやスパイク等を必ず準備すること。

(ウ) 実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。(番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること。)



(7) 合格発表

令和7年3月18日(火)午前9時

ア 本校ホームページに掲載する。また、本校体育館入口付近にて掲示も行う。

イ 志願者は、Web 出願システムを通じて選抜結果通知書等が送付されるので、結果を確認する。

(8) 不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格となった者は、「一般選抜」における入学者選抜を行う。

特色選抜【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】				
学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
19	西原	全	普通科・健康科学コース	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ○本校の3コースの特色をしっかりと理解し、各コースの目標に向け取り組むとともに、向上心をもって何事にも主体的に取り組もうとする生徒。 ○自分から進んで人と関わり、自分の考え方を発信し、他人の意見にも誠実に耳を傾けるなど、仲間とともに協力して学びたいという気持ちのある生徒。 ○これまでに、日頃の学習、部活動や生徒会活動、地域活動等に積極的に取り組み、高校においても、これらの活動に取り組みたいと強い意欲を持つ生徒。			
	【選抜において重視する観点】 ○基本的な生活習慣を身に付け、基礎的な学力を有している。 ○文化活動、スポーツ活動、社会活動、資格取得活動等において、優れた実績をあげるなど、本校の学校活性化に貢献する意欲がある。			
選抜項目・検査方法・配点	募集定員 (特色選抜)	10名		
	【各選抜項目における配点】	計	1000 点	
	1. 学力検査	250 点		
	50点満点×5教科＝250点満点			
	2. 調査書	250 点		
	ア. 各教科の評定 100点 イ. 部活動 150点 特色選抜出願時において、スポーツ活動の実績を1つ申請する。 九州(全国)大会出場、県大会出場など、その他顕著な実績を150点満点で加算する。 ※大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる。なお、実績を証明する大会等実績証明書を添付ファイルとしてWeb出願システムへ登録すること。			
	3. 独自検査・面接	500 点		
	【独自検査】 ア. 実施内容・・・強化指定種目の実技検査 ※本校の強化指定種目は、男子バレーボール・男子サッカー・野球(男子)・女子バレーボール・女子バスケットボールの5種目である。このうち、1種目の実技検査を受検する。 【面接】 ア. 面接方法 個人面接(1名5分) イ. 面接内容 志望理由、趣味・特技、中学時代に頑張ったこと、高校生活で頑張りたいこと、将来の夢など ウ. 評価の観点 将来の目標が明確、礼儀や言葉遣い、服装・容儀、応答内容等			
	上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
	「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」におけるイ. 部活動(スポーツ活動)の実績とランクについては、p.6で定める。			
備考等	※以下の要件を満たす者を受検対象とする。 ・3学年の成績評定「2」が2科目以内の者。 ・全学年を通して評定「1」の科目がない者。 ・3カ年の評定平均値が、「3.0」以上の者。 ・3カ年の無届欠席総数が5日以内の者。 ・3カ年の欠席総数が29日以内の者。			

健康科学コース

ランク	スポーツ活動(実績)
A	県選抜・県選抜レベル
B	県大会優勝
C	県大会準優勝
D	県大会ベスト4
E	県大会ベスト8
F	地区大会優勝
G	地区大会準優勝・ベスト4
H	3年間継続した活動

表. スポーツ活動の実績とランクとの関係
 スポーツ活動の実績を 150 点満点として、A～Hの
 ランクに応じた点数を加えていきます。

特色選抜【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】				
学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
19	西原	全	普通科・文理コース、特別進学コース	文理 200 特別進学 80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】			
	○本校の3コースの特色をしっかりと理解し、各コースの目標に向け取り組むとともに、向上心をもって何事にも主体的に取り組もうとする生徒。			
	○自分から進んで人と関わり、自分の考え方を発信し、他人の意見にも誠実に耳を傾けるなど、仲間とともに協力して学びたいという気持ちのある生徒。			
	○これまでに、日頃の学習、部活動や生徒会活動、地域活動等に積極的に取り組み、高校においても、これらの活動に取り組みたいと強い意欲を持つ生徒。			
	【選抜において重視する観点】			
	○基本的な生活習慣を身に付け、基礎的な学力を有している。			
	○文化活動、スポーツ活動、社会活動、資格取得活動等において、優れた実績をあげるなど、本校の学校活性化に貢献する意欲がある。			
	募集定員 (特色選抜)	文理コース;50名、特別進学コース;20名		
	【各選抜項目における配点】	計	750	点
	1. 学力検査	250	点	
	50点満点×5教科＝250点満点			
	2. 調査書	470	点	
	ア. 各教科の評定	135	点	
	イ. 特別活動および部活動/資格取得等の活動	335	点	
	特色選抜出願時において、以下の(ア)から(オ)のうちから、いずれか1つを申請する。			
(ア) 生徒会活動; 生徒会役員、学級役員などリーダー的な活動を335点満点で加算する ※調査書の記載内容または証明するものが必要となる。				
(イ) 社会活動/ボランティア活動; 県や地区市町村レベルの表彰実績、継続的な活動実績を335点満点で加算する。 ※調査書の記載内容または参加や受賞を証明するものが必要となる。				
(ウ) 文化活動; 音楽、作文、書道、美術など県大会出場、九州(全国)大会出場、その他顕著な活動を335点満点で加算する。 ※大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる。				
(エ) スポーツ活動; 県大会出場、九州(全国)大会出場、その他顕著な活動を335点満点で加算する。 ※大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる。				
(オ) 資格取得等の活動; 活動実績を335点満点で加算する。 ※証書の写しが必要となる。 ※大会等の結果については、賞状や証書など証明するものが必要となる。なお、実績を証明する大会等実績証明書を添付ファイルとしてWeb出願システムへ登録すること。				
3. 独自検査・面接	30	点		
ア. 面接方法	個人面接(1名5分)			
イ. 面接内容	志望理由、趣味・特技、中学時代に頑張ったこと、高校生活で頑張りたいこと、将来の夢など。			
ウ. 評価の観点	将来の目標が明確、礼儀や言葉遣い、服装・容儀、応答内容等。			
上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。				
「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」におけるイ. 特別活動および部活動/資格取得等の実績とランクについては、p.8に定める。				
備考等	※以下の要件を満たす者を受検対象とする。			
	・3力年の評定平均値が、文理コース「3.3」以上の者、特別進学コース「3.8」以上の者。			
	・3学年の成績評定「2」が2科目以内の者。 ・全学年を通して評定「1」の科目がない者。			
	・3力年の無届欠席総数が5日以内の者。 ・3力年の欠席総数が29日以内の者。			

文理コース・特別進学コース

活動内容 \ ランク		A	B	C	D	E
(ア)文化活動	音 楽	県大会金賞 かつ県代表	県大会金賞	県大会銀賞	県大会銅賞	左記の いずれにも 該当 しない者
	作 文 書 道 美 術	県レベルの コンクールで 最優秀	県レベルの コンクールで 優秀	県レベルの コンクールで 優良	県レベルの コンクール で佳作・入選	
	生徒会	生徒会長	生徒会副会長	学級委員長又 は生徒会役員	学級役員	//
(イ)スポーツ活動		県大会優勝 県選抜レベル	県大会ベスト4	地区大会入賞 ベスト4又は 県大会出場	3年間継続 して活動し たもの	//
(ウ)社会活動		県レベルの 表彰	地区市町村 レベルの表彰	団体レベルの 表彰	校内レベル の表彰	//
(エ)ボランティア活動						
*継続的な活動に対して評価する						
(オ)資格取得 等の活動	英 検 漢 検 数 検	準2級以上		3級		//
	珠 算	3段以上	2段	初段	1級	//
	格 技	初段以上	1, 2級	3級		//
*その他の資格については、他のレベルに照らして審議する。						

表. 活動内容の実績とランクとの関係

活動内容の実績を 335 点満点として、A～Eのランクに応じた点数を加えていきます。

3 一般選抜

(1) 出願資格

- ア 中学校等を令和7年3月に卒業見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者(以下「過年度卒業者」という。)
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集人員

普通科各コースの『1 (1)募集定員』の定員数を参照のこと。

(3) 出願期間及び提出先

ア 出願期間

「2 特色選抜」の「(4)出願期間」に同じ。

イ 過年度卒業者の一般選抜の出願受付日程及び受付場所

出願期間	令和7年2月3日(月)及び令和7年2月4日(火)
受付時間	午前9時から午後4時まで
受付場所	本校小会議室(管理棟2階)

(4) 出願手続

- ア 志願者は、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則に基づいて出願すること。
- イ 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、Web出願システムにおいて、志願情報を登録する。
- ウ 出身中学校等の校長は、下記の書類を出願期間内に一括して提出するものとする。

No	提出書類等	備 考
1	入学志願書 (第1号様式)	・第1希望の他に、第2希望があれば記入すること。 ・健康科学コースの志願者(※第2志望も含む)は、 <u>受検場を本校とすること。</u>
2	実技検査希望届 (一般西原第1号様式)	健康科学コースの志願者(第2志望も含む)のみ。 必要事項を記入し、受検する種目を1つ選んで○で囲む。 ※様式は、本校ホームページよりダウンロードすることができる。
3	入学志願者名簿 (第2号様式)	コース別にそれぞれ1部作成し、備考に過年度卒業生は「 過 」、学区外は「 外 」と記入すること。
4	写真票 (第3号様式)	出願の日前6か月以内に撮影したもので、カラー・白黒いずれも可。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

5	調査書 (第4号様式)	第1希望の他に、第2希望があれば記入すること。 ※ 志望するコースを「普通科〇〇コース」と明記すること。
6	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。出願の日前3か月以内に発行されたものとする。
7	確約及び証明書 (第5号様式)	離島から出願する者のみ。
8	健康診断書 (第12号様式)	過年度卒業者のみとし、令和7年1月以降に発行されたものとする。
9	入学考査料	2,200円。 一般選抜校へ入学考査料を納付する。
10	県外からの入学志願のための許可願 (第15号様式)	志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県外に居住している場合は、令和7年1月20日(月)までに、沖縄県教育庁に提出し、許可を受ける。

※ 一般選抜の出願書類および入学考査料を同一封筒に入れて、現金書留にて郵送してください。

※ 特色選抜・一般選抜の書類を同一の封筒に入れて郵送しても構いません。

エ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者(中学校卒業と同等以上の学力があると認められる者)は、出身中学校または西原高等学校に問い合わせること。

オ 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県外に居住している場合

(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願(第15号様式)を、令和7年1月20日(月)までに、沖縄県教育庁に提出し、許可を受ける。

(イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票(出願の日前3ヶ月以内に発行されたもの)を提出する。

(ウ) 前記の(ア)の許可願、入学志願票(第1号様式)、調査書(第4号様式)及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて、志願先高等学校長に提出する。

(5) 志願変更及び手続

ア 志願変更は、「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

イ 志願変更の日程

《志願変更申し出期間》

令和7年2月7日(金)及び令和7年2月10日(月)

《入学志願書取り下げ及び再出願期間》

令和7年2月17日(月)及び令和7年2月18日(火)

※志願変更希望者が志願変更可能な人数を上回る場合は公正な抽選によって志願変更を認める。

- ウ 志願変更する者は、志願変更願(第6号様式)を出身中学校長に提出する。
- エ 出身中学校長は、志願先高等学校長に志願変更願を提出し、志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受ける。
 ※この場合、入学検査料と入学検査料減免申請書は、返却しない。尚、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- オ 志願変更をする者は返却された入学志願書に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「3一般選抜 (5)出願手続」に準じて入学志願書類(同一課程への志願変更する場合、入学検査料は不要)を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出する。ただし、第2希望の変更については、本校校長に志願変更願(第6号様式)で申し出るだけでよい。

(6) 選抜の方法

- ア 校長を委員長とする選抜委員会を置く。
- イ 選抜委員会は、出身中学校長から提出された調査書(第4号様式)、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。選抜は、調査書(第4号様式)及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書(第4号様式)と学力検査等の成績との比重は、5対5とする。
- ウ **健康科学コースを受検(※第2志望も含む)する者に対しては、実技検査を行う。**
※選択種目…(下記の本校の強化指定種目から1種目選択し実技を行う)

男子(バレーボール、サッカー、野球)、女子(バスケットボール、バレーボール)
--

※入学後は、3年間上記で選択した種目の授業(競技スポーツ)を受ける。
 また、強化指定種目の運動部に所属し、3年間継続して活動することが望ましい。

(7) 学力検査

- ア 学力検査の期日及び時間割
 - ・受検にあたっては、あらかじめ「受検者心得」をよく読んでおくこと。

時限 月日	第1時限 (50分) (10:00~10:50)	第2時限 (50分) (11:15~12:05)	昼 食 55 分	第3時限 (50分) (13:15~14:05)
第1日目 3月4日(火)	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月5日(水)	社 会	数 学		面接・実技検査 (13:10~17:00)

イ 検査時間及び配点

学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも50分とし、配点は各60点とする。

ウ 検査の場所

(ア) 学力検査場は本校とする。ただし、志願者が離島・遠隔地に居住する場合は県教育委員会の指定する最寄りの委託検査場または出張検査場において受検することができる。

(イ) 健康科学コースの志願者(※第2志望も含む)は、本校で受検すること。

(ウ) 集合時間及び場所

第1日目 3月4日(火) 午前 9時00分 体育館

第2日目 3月5日(水) 午前10時00分 各検査場

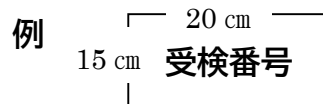
エ 学力検査は、令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜学力検査実施要領(以下「実施要領」という)に基づいて実施する。

(8) 面接・実技検査

ア 面接は、志願者全員について前記日程の通りに行う。さらに、健康科学コースの志願者(※第2希望も含む)には実技検査を行う。

※ 健康科学コース志願者は、実技検査にふさわしい中学校等の体育着及び体育館シューズやスパイク等を必ず準備すること。

※ 実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。(番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること。)



イ 志願者は、当該検査場の職員の指示に従うこと。

(9) 合格発表

令和7年3月18日(木) 午前9時

ア 本校ホームページに掲載する。また、本校体育館入口付近にて掲示も行う。

イ 志願者は、Web出願システムを通じて選抜結果通知書等が送付されるので、結果を確認する。

ウ 高等学校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを伝える。

(10) 合格者オリエンテーション

令和7年3月28日(金) 午前10時00分 本校体育館

※合格者全員(特色・一般・第2次)保護者同伴で参加すること。

詳細については、本校ホームページに掲載する。また、合格発表時に掲示する。

4 第2次募集

合格者が募集定員に満たない学科・コースにおいて、第2次募集を行う。

(1) 出願資格

出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

(2) 出願期間

ア 出願期間

令和7年3月19日（水）及び令和7年3月21日（金）

※県内・県外問わずすべての志願者は、郵送又は直接持参の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、特別の事情により遅れることが予想される場合は、その旨連絡すること。

イ 過年度卒業者の第2次募集の出願受付日程及び受付場所

出願期間	令和7年3月19日（水）及び令和7年3月21日（金）
受付時間	午前9時から午後4時まで
受付場所	本校小会議室（管理棟2階）

(3) 出願手続

- ア 学区は県全域とする。ただし、一般選抜で本校を志願し、不合格になった者は、同一コースに出願することはできない。
- イ 志願者は次の書類に入学考査料を添えて出身中学校長に提出しなければならない。
- ウ 出身中学校長は、以上の書類及び入学考査料を添えて、本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

No	提出書類等	備 考
1	第2次募集入学志願書 (第8号様式)	・第1志望の他に、第2志望があれば記入すること。
2	実技検査希望届 (第2次西原第1号様式)	・健康科学コースの志願者（第2志望も含む）のみ。 必要事項を記入し、受検する種目を1つ選んで○で囲む。 ※様式は、本校ホームページよりダウンロードすることができる。
3	調査書 (第4号様式)	・一般選抜で提出したものと内容は同じもの。 ・第1志望の他に、第2志望があれば記入すること。 ※ 志望するコースを「普通科〇〇コース」と明記すること。
4	第2次募集志願者名簿 (第9号様式)	・現3年生を先に記入し、過年度卒業生は後に記入する。 ・過年度卒業生は備考欄に「過」と記入する。

5	確約及び証明書 (第5号様式)	離島からの出願者のみ。
6	入学考査料等減免申請書 (第10号様式)	沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
7	入学考査料	1, 100円。郵送の場合は <u>現金書留</u> とする。

(4) 志願変更及び手続 ※「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づく

- ア 志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更(以下「2次志願変更」という。)することができる。
- イ 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和7年3月24日(月) 午前9時から午後4時まで ※1日のみ

- ウ 2次志願変更する者は、2次募集志願変更願(第11号様式)に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出する。
- エ 出身中学校長は、所定の期間内に志願先高等学校長に第2次募集志願変更願を提出し、入学志願書類(同一志願高等学校の学科又はコースの変更にあたっては、第2次募集入学志願書。4の(4)のエ及びオにおいて同じ。)の返却を受ける。この場合、入学考査料と入学考査料減免申請書は、返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- オ 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「4 第2次募集」の「(3) 出願手続」に準じて入学志願書類(同一課程への志願変更する場合入学考査料は不要)を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出する。ただし、第2希望の変更については、本校校長に第2次募集志願変更願(第11号様式)で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

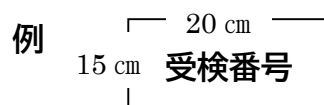
- ア 選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第4号様式)、面接の結果等を資料として行う。
- イ **健康科学コースを受検(※第2希望も含む)する者に対しては、実技検査を行う。**
選択種目…(下記の本校の強化指定種目から1種目選択し実技を行う)

男子(バレーボール、サッカー、野球)、女子(バレーボール、バスケットボール)

※入学後は、3年間上記で選択した種目の授業(競技スポーツ)を受ける。
また、強化指定種目の運動部に所属し、3年間継続して活動することが望ましい。

ウ 実技検査

- ※ **健康科学コース志願者(第2志望も含む)は、実技検査にふさわしい中学校等の体育着及び体育館シューズやスパイク等を必ず準備すること。**
- ※ 実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。(番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること。)



エ 面接日時及び場所

面接日時 令和7年3月26日（水）午前10時

集合場所 本校視聴覚教室（管理棟3階）

※第2次募集志願者は、午前9時30分までに集合すること。

面接場所 本校小会議室（管理棟2階）

(6) 学力検査成績証明書の取り扱い

学力検査成績証明書（第14号様式）については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を記載するものとする。

(7) 合格発表

令和7年3月28日（水） 午前9時

ア 本校ホームページに掲載する。また、本校体育館入口付近にて掲示も行う。

イ 高等学校長は、合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(8) 合格者オリエンテーション

令和7年3月28日（水） 午前10時00分 本校体育館

※合格者全員（特色・一般・第2次）保護者同伴で参加すること。

詳細については本校ホームページに掲載する。また、合格発表時に掲示する。

5 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下、「本検査という。」）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

(1) 検査の場所

一般選抜志願先高等学校

(2) 申し出等の日程

申し出期間	令和7年3月4日（火）	令和7年3月5日（水）
受付時間	午前9時から午後4時まで	午前9時から正午まで

(3) 追検査の手続

追検査の対象者に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、一般選抜志願先高等学校へ提出すること。

(4) 追検査の期日及び時間割等

時 間 \ 月 日	3 月 1 0 日 (月)
第 1 時限 (9:00～ 9:50)	国 語
第 2 時限 (10:05～10:55)	理 科
第 3 時限 (11:10～12:00)	英 語
(12:00～12:45)	昼 食
第 4 時限 (13:00～13:50)	社 会
第 5 時限 (14:05～14:55)	数 学
(15:10～17:00)	面接、実技試験

(5) 選抜の方法

ア 面接はすべての志願者を対象とする。なお、実技試験は、健康科学コースの志願者のみ実施する。

イ 健康科学コースの志願者は、本冊子の「**3 一般選抜**」の**(6)選抜方法**を確認すること。

(6) 所持品の取扱い

沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項の実施に関係し、教育長が定める事項等についての「2 一般選抜」の「(4) 所持品の取扱い」に同じ。

(7) 合格発表

令和7年3月18日(木) 午前9時

ア 本校ホームページに掲載する。また、本校体育館入口付近にて掲示も行う。

イ 志願者は、Web 出願システムを通じて選抜結果通知書等が送付されるので、結果を確認する。

ウ 高等学校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを伝える。

6 調査書

(1) 調査書(第4号様式)に疑義があるときは、本校は必要に応じて中学校へ資料の提出を求めることができる。なお、虚偽の報告によって入学を許可された者については、入学を取り消すことができる。

(2) 「⑤出欠の記録」の備考欄に、欠席の正当な理由のあるものについてその数値を記入し、その数が10日以上の場合は、理由もあわせて特記する。(ただし、病欠については回数のみ) 特に記入事項がない場合には、備考欄に斜線を引く。

7 帰国子女等の入学選抜に係る取扱い

- (1) 帰国子女等については、入学定員の枠、通学区域等について弾力的に取扱い、選抜の方法、学力検査等についても可能な限り配慮するものとする。
- (2) 志願者のうち、帰国子女等について、県立高等学校受検への配慮を必要とする

ものは「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。

- (3) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類等を基に審査の上、配慮することができる。

8 不登校生徒等入学者選抜に係る取扱い

- (1) 志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書(第13号様式)を中学校長を経て西原高等学校長に提出することができる。自己申告書の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。
- (2) 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えることができる。
- (3) 調査書「⑤出欠の記録」出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、()内に内数として記入する。備考欄には、相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。

9 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

- (1) 障害等のある生徒の受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校長もしくは、特別支援学校長を経て西原高等学校長に提出することができる。
- (2) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮することができる。

10 その他

- (1) 出身中学校長は、進学した者について、次のア～ウの書類を令和7年3月末日までに提出すること。
- ア 中学校生徒指導要録の抄本又は写し
 - イ 生徒健康診断票
 - ウ 歯の検査票
 - エ キャリアパスポート（小6－6「18歳の私へ～小学校1年から小学校6年までの6年間～」および中3－5「18歳の私へ～中学校3年間の振り返りとこれから～」）
- (2) 上に記述していない募集に関する一切の事に関しては、沖縄県教育委員会の定める「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

受 検 生 心 得

沖縄県立西原高等学校

受検生は下記の事項を厳守すること

＜特色選抜・一般選抜・第2次募集共通＞

- (1) 受検生は自分の受検番号を確認しておくこと。
- (2) 受検前から体調不良等の場合はあらかじめ本校に連絡すること。
- (3) 受検生の名札は下記の要領で作成し、受検期間中は、上衣左胸部につけること。

8cm

5cm

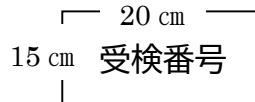
出身中学校

受検番号

氏名

- (4) 健康科学コースの志願者（※第2志望も含む）は、実技検査を受検するため、それぞれにふさわしい中学校等の体育着及び体育館シューズやスパイク等を必ず準備すること。
- (5) 実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。（番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること）

例



＜一般選抜用＞

(1) 所持品の取扱い

ア 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・定規
 - ・コンパス
- （三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可。）

イ 受検生は、検査時間中、次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

※スマートフォン等は持ち込まないこと。

※筆箱、眼鏡ケース、シャープペンシルの芯ケースは持ち込み不可。

- (2) 受検生は自分の受検する教室を事前に確認することができる。ただし、確認する時間は3月3日（月）の午後2時30分から午後3時30分までとする。
- (3) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (4) 弁当は各自持参すること。

実技検査希望届

(特色選抜)

受検番号

※

令和 年 月 日

沖縄県立西原高等学校長 殿

出身中学校名 _____

志願者(自署) _____ (男・女)

保護者(自署) _____

特色選抜にて貴校普通科・健康科学コースを受検するにあたり、実技検査の種目を、下記の通り申請いたします。

※健康科学コースを受検する者に対しては、実技検査を行う。下記の本校の強化指定種目から1種目選択し、○で囲んでください。

《本校の強化指定種目》

男子バレーボール、 男子サッカー、 野球（男子）

女子バレーボール、 女子バスケットボール

備考

- 1 実技検査希望届は、Web 出願システムにて添付ファイルとして資格及び大会実績証明書等へ登録すること。
- 2 受検番号※は記入しないでください。

実技検査希望届

(一般選抜)

受検番号

※

令和 年 月 日

沖縄県立西原高等学校長 殿

出身中学校名 _____

志願者(自署) _____ (男・女)

保護者(自署) _____

一般選抜にて貴校普通科・健康科学コース(第2志望も含む)を受検するにあたり、
実技検査の種目を、下記の通り申請いたします。

**※健康科学コースを受検する者に対しては、実技検査を行う。下記の本校の強化
指定種目から1種目選択し、○で囲んでください。**

《本校の強化指定種目》

男子バレーボール、 男子サッカー、 野球(男子)

女子バレーボール、 女子バスケットボール

備考

- 1 受検番号※は記入しないでください。

実技検査希望届

(第2次募集)

受検番号

※

令和 年 月 日

沖縄県立西原高等学校長 殿

出身中学校名 _____

志願者(自署) _____ (男・女)

保護者(自署) _____

一般選抜にて貴校普通科・健康科学コース(第2志望も含む)を受検するにあたり、
実技検査の種目を、下記の通り申請いたします。

**※健康科学コースを受検する者に対しては、実技検査を行う。下記の本校の強化
指定種目から1種目選択し、○で囲んでください。**

《本校の強化指定種目》

男子バレーボール、 男子サッカー、 野球(男子)

女子バレーボール、 女子バスケットボール

備考

- 1 受検番号※は記入しないでください。